

# このまちを すきになったネコ

ぼくも！わたしも！お手伝いできるよ！

まちづくりのひみつ



# キャラクター紹介



ゴロ

おっとりした性格で、好奇心旺盛な男の子。お友達チャーミーと仲よしで、足の不自由なチャーミーに合わせてゆっくりお散歩する優しい子。



チャーミー

少し臆病だけど、明るい女の子。昔事故にあっただけからは足を引きずるように、ゆっくり歩きながらお散歩するのが好き。ゴロのことが大好き。



自治会長の中村さん

地域で安心してみんなが暮らせるように、自分ができることをいつも考えている自治会長。優しい笑顔で住民から愛されている。



おじいちゃん

気さくな性格で、お話をするのが大好き。足が不自由で、車椅子を利用している。地域活動に自分ができる範囲で関わりたいと思っている。



グエンさん

ベトナム出身。仕事で日本に来ており熊本が好き。地域の人たちとも交流したいと思い、町内自治会の行事にも参加している。



交通指導員さん



子ども会のお母さん

ここは 熊本市にある 川が流れ自然があふれる きれいなまち

このまちに住む 2匹のネコのゴロとチャーミー そしていろんな人たち

これは ゴロとチャーミーが大好きなこのまちを もっと好きになるお話

今日も いつものようにお散歩に出かけた 2匹のネコたち

足を引きずるチャーミーに合わせて ゴロはゆっくり歩いていました

「あれー? ねえねえチャーミー <sup>なん</sup>何だかにぎやかだね」

「本当だね <sup>なに</sup>何しているのかな?」

こんにちはー!

<sup>しげんぶつ</sup>資源物の

<sup>かいしゅう</sup>回収に来ましたよー

やあ

<sup>じち かいちょう</sup>自治会長さん

こんにちは

ありがとう

ごみあったよ

よしよっと



「こんにちはー! <sup>なに</sup>何してるの??」



「あらあら ネコちゃん

<sup>ちょうない</sup>町内のみなさんと <sup>しげんぶつかいしゅう せいそうかつどう</sup>資源物回収と清掃活動を しているのよ

<sup>うち</sup>お家にある <sup>しんぶん し あ かん</sup>新聞紙や空き缶など

リサイクルできる <sup>しげんぶつ あつ</sup>資源物を集めながら <sup>まち</sup>まちをきれいにしているの

みんなが暮らしやすいまちにするために <sup>たいせつ</sup>大切なことなのよ」



「どうしてー??」



「このまちに住んでいる <sup>す</sup>いろいろな人たちに <sup>ひと</sup>会いに行けるでしょ

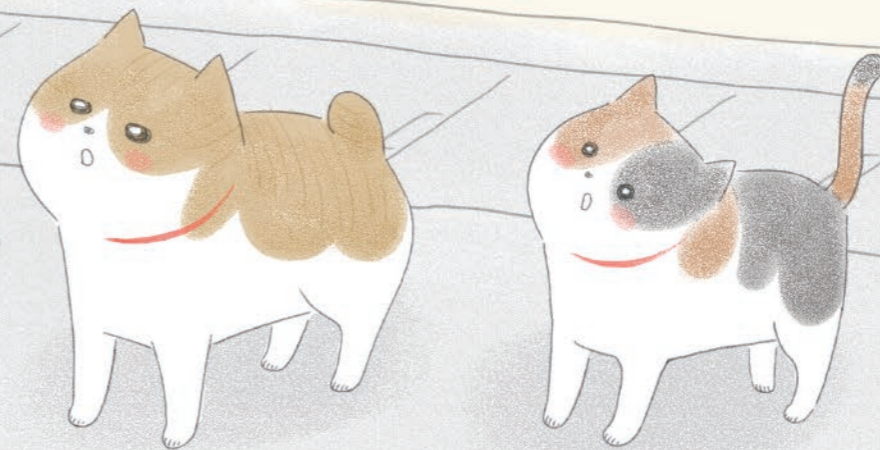
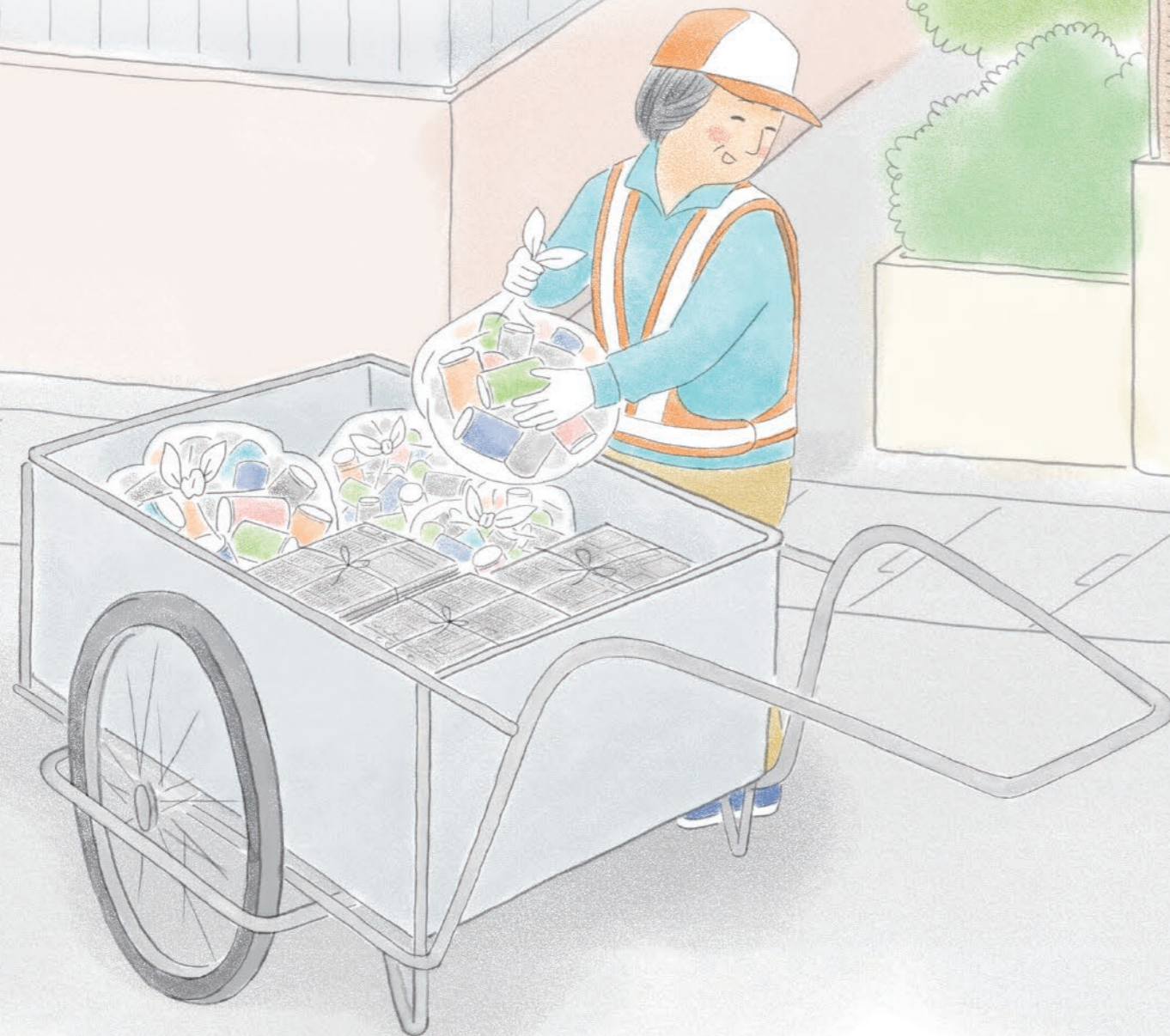
そうしたら <sup>はなし</sup>お話をして <sup>げんき</sup>元気かなー? とか <sup>し</sup>知ることが できるの

<sup>とも</sup>お友だちが <sup>ほう</sup>たくさんいた方が <sup>たの</sup>楽しいよね

そして <sup>しげんぶつ かね</sup>資源物をお金にかえて <sup>つか</sup>まちのために 使っているのよ」



「えー! すごいねー!」




ゴロは <sup>かんが</sup> 考えました


あし <sup>ふじゆう</sup> 足の不自由なチャーミーが <sup>ある</sup> ゆっくり歩いて


たの <sup>さんぽ</sup> 楽しくお散歩 <sup>できているのは</sup>


このまちが <sup>きれい</sup> きれいに保たれているから



 「ねー チャーミー <sup>ひと</sup> この人たちって <sup>おもしろ</sup> 面白いね！」

 「本当ね! <sup>ほか</sup> 他にも <sup>なに</sup> 何を <sup>き</sup> してるか 気になるね！」

 「この人たちを <sup>ひと</sup> もっと <sup>み</sup> 見てみようよ！」

 「<sup>なん</sup> 何だか ワクワクするね！」

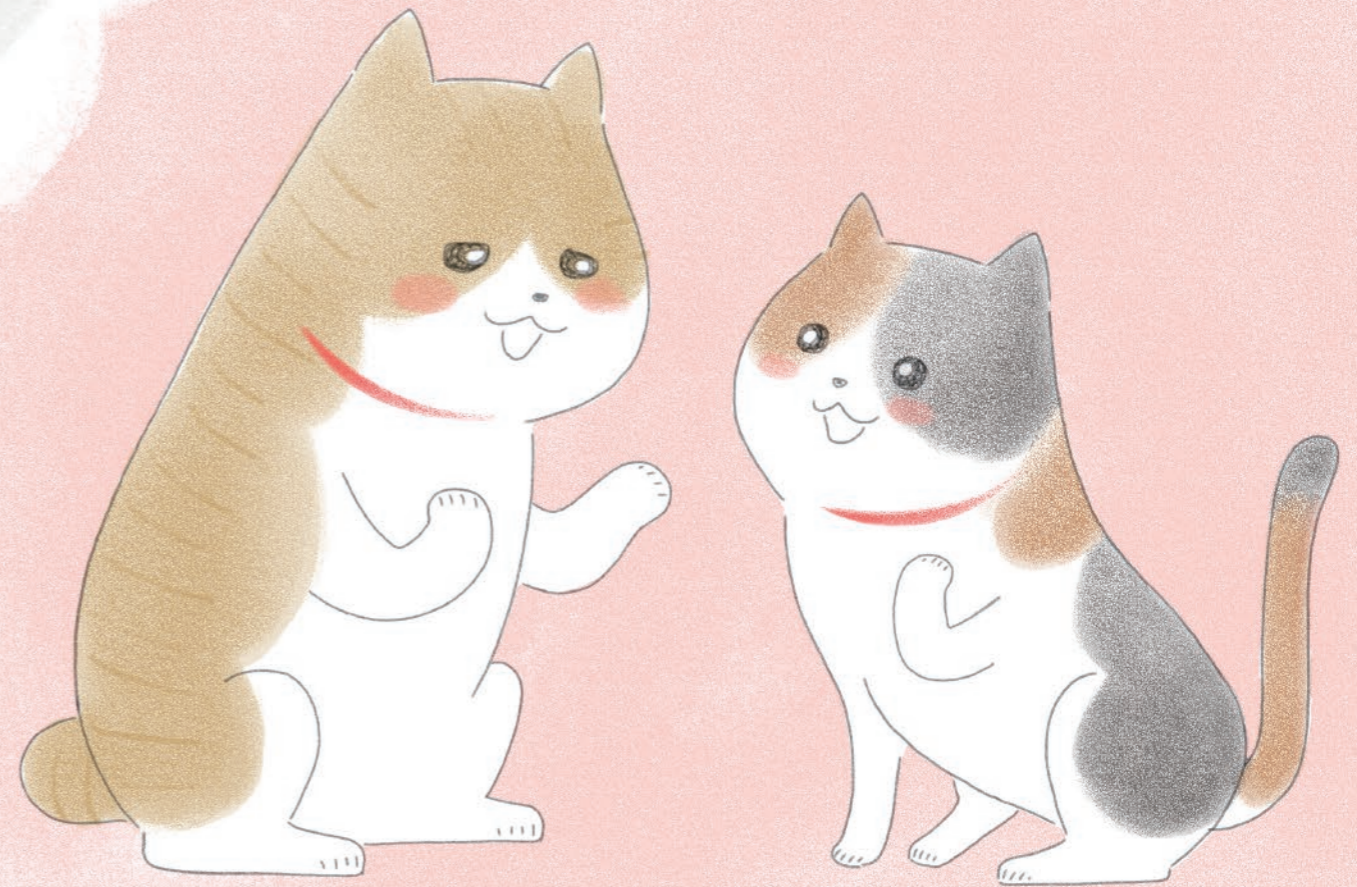


<sup>み</sup> いつも見かける <sup>ひと</sup> このまちの人たちが

<sup>えがお</sup> 笑顔でいるのも

<sup>なに</sup> 何か <sup>ひと</sup> この人たちが

<sup>かんけい</sup> 関係ありそうだなー





「ぼく ゴロ」



「わたし チャーミー」



「一緒に ついて行って いい??」



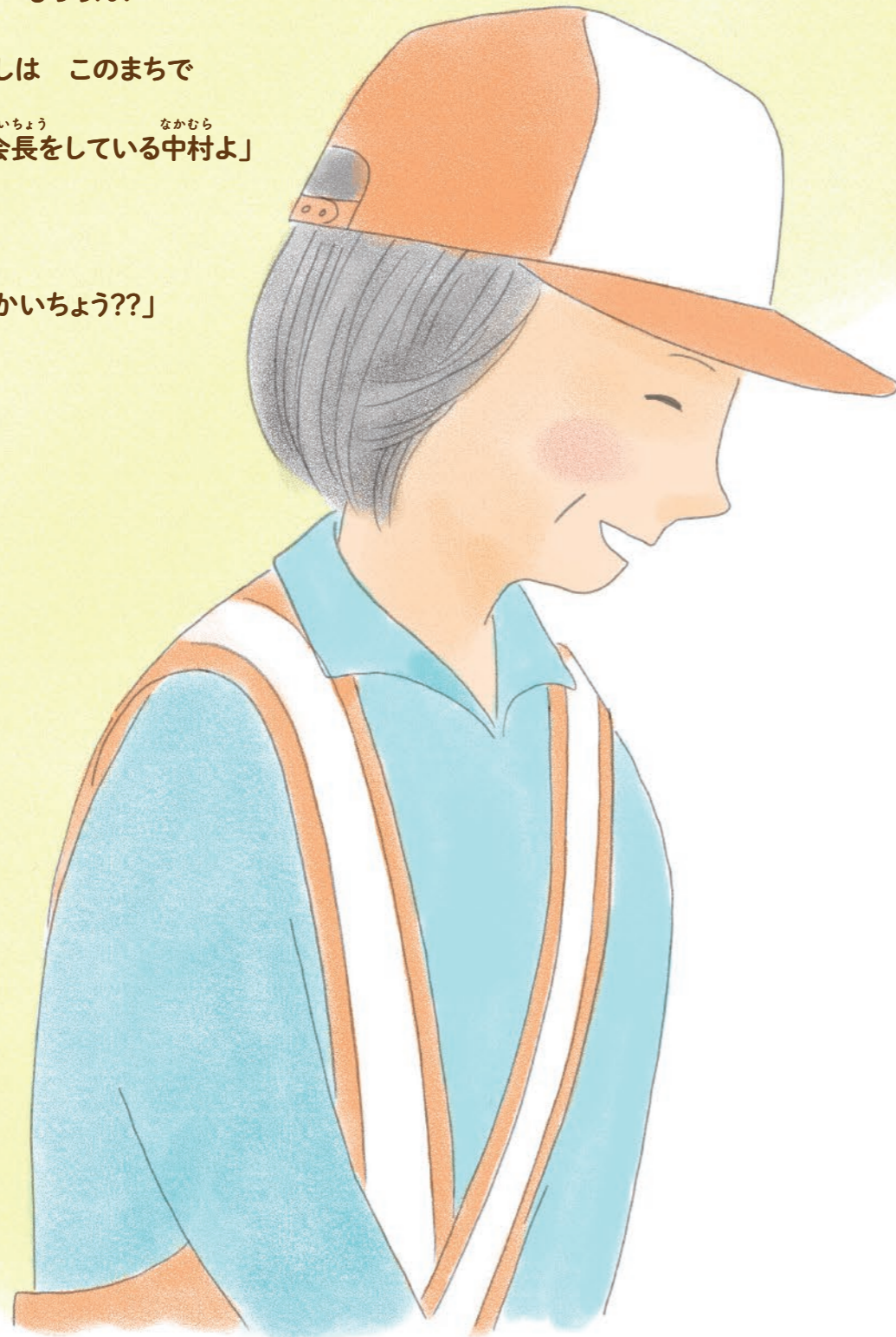
「ええ もちろん!

わたしは このまちで

自治会長をしている中村よ」



「じちかいちょう??」



「このまちを 暮らしやすくするために みんなで協力して

困ったことを 解決したり なかよしになって

助け合ったりするために 集まっているのが 町内の自治会よ

私は そのリーダーなの」



「自分たちで がんばるの??」

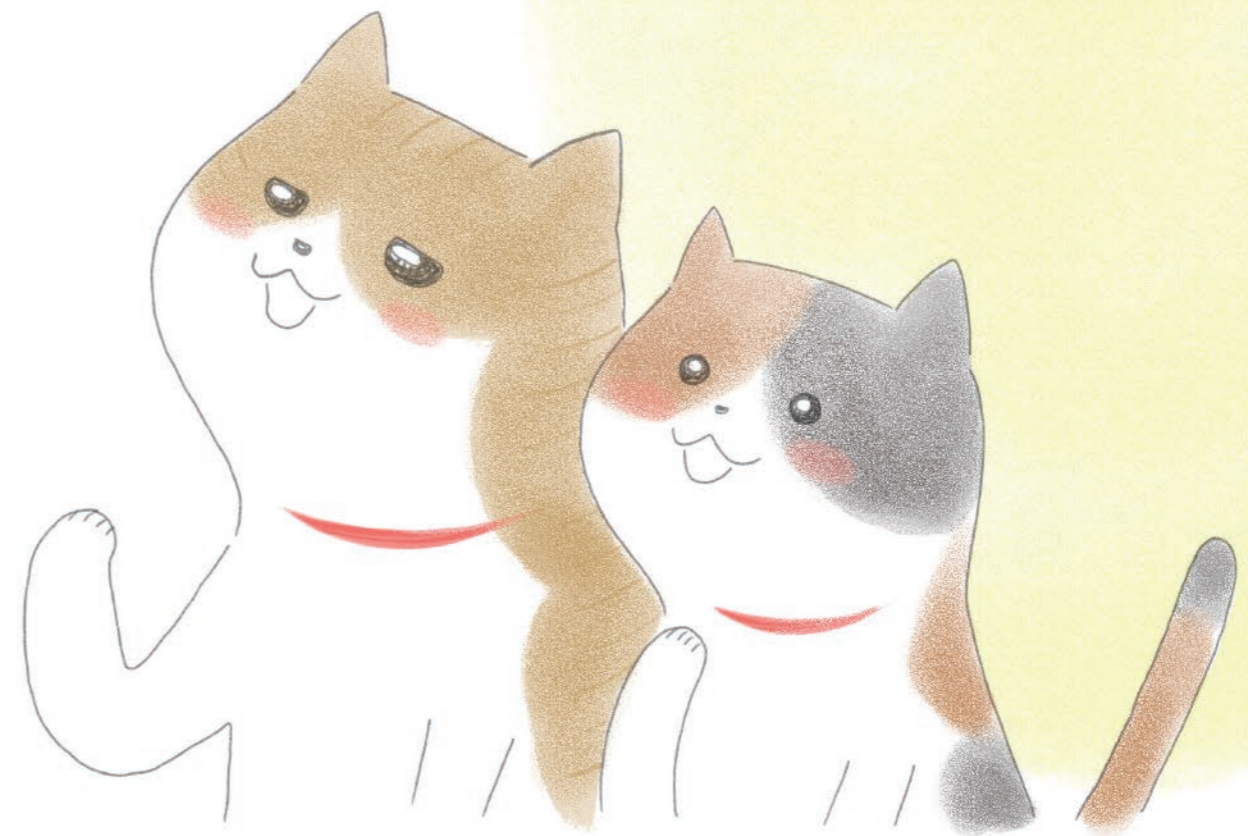


「そうよ だって このまちがきれいで 安全に暮らせたほうが

うれしいでしょ?」



「そうかー! ぼくたちの まちだもんね!」



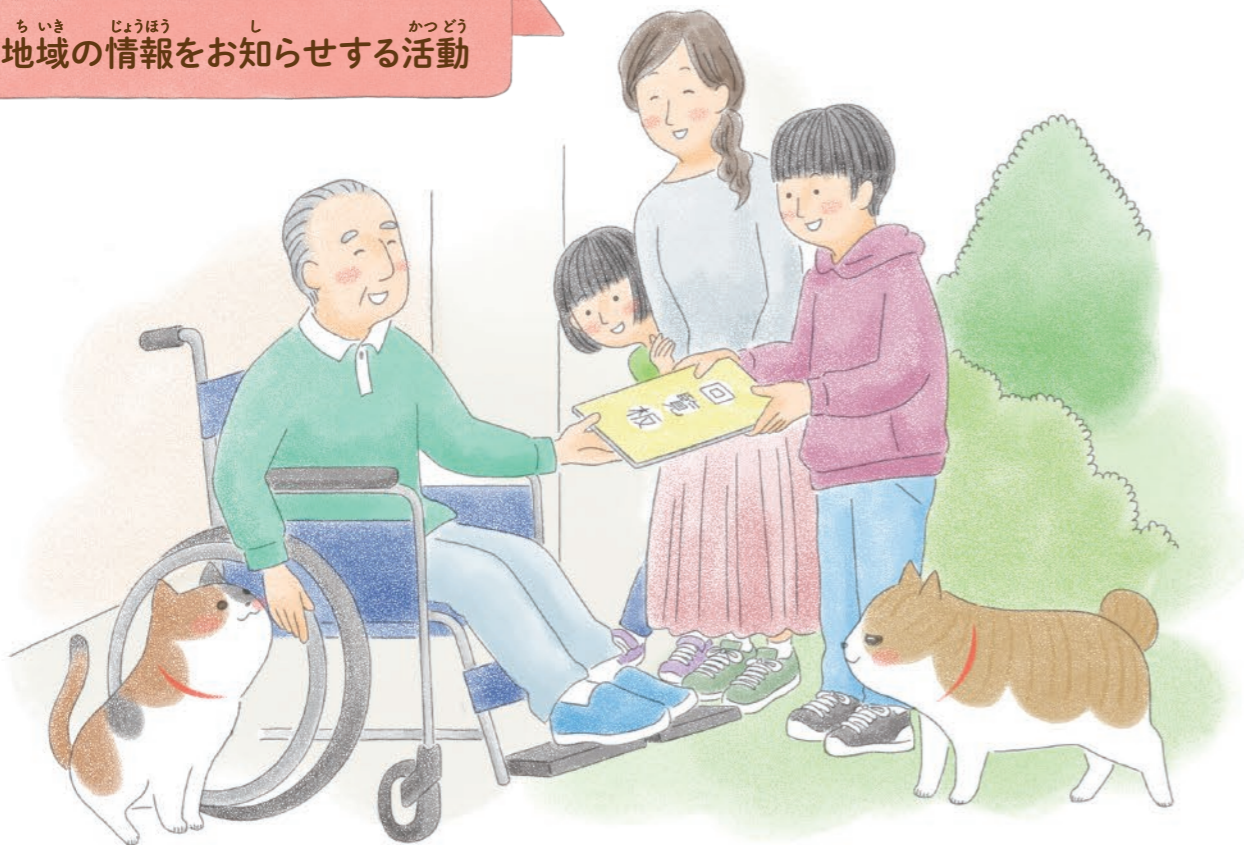
かんきょう たも かつどう  
きれいな環境を保つ活動



あんぜん あんしん かつどう  
安全・安心なまちづくり活動



ちいき じょうほう し かつどう  
地域の情報をお知らせする活動



ちいき ひと こうりゅう かつどう  
地域の人たちと交流する活動



じち かいちょう なかよ いっしょ す  
自治会長さんたちと仲良くなって 一緒に過ごす ゴロとチャーミー




じち かい ひと やさ し あ  
自治会の人たちや 優しいおじいちゃんと 知り合いになったり

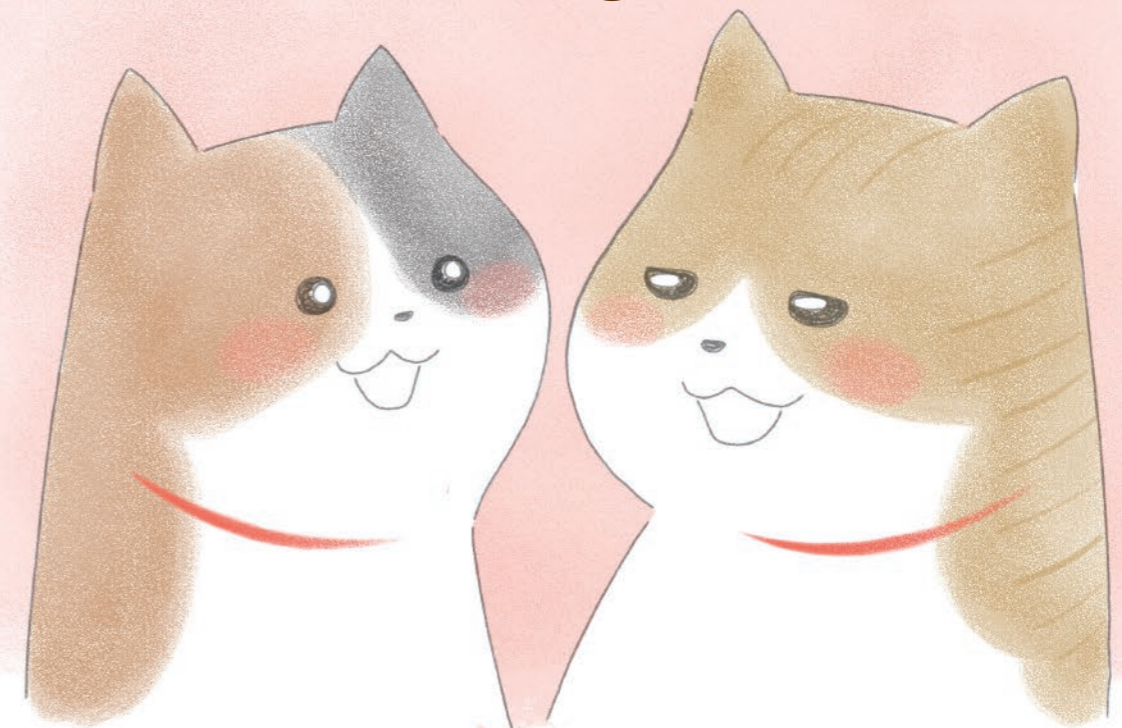
いつのまにか ゴロとチャーミーは

このまちと おなじくらい す 住んでいる人たちのことを

だい  
大すきになっていました



-  「わー! ぼく<sup>たの</sup>楽しい!」
-  「わたしも!」
-  「ふふふ <sup>たの</sup>楽しいね!」





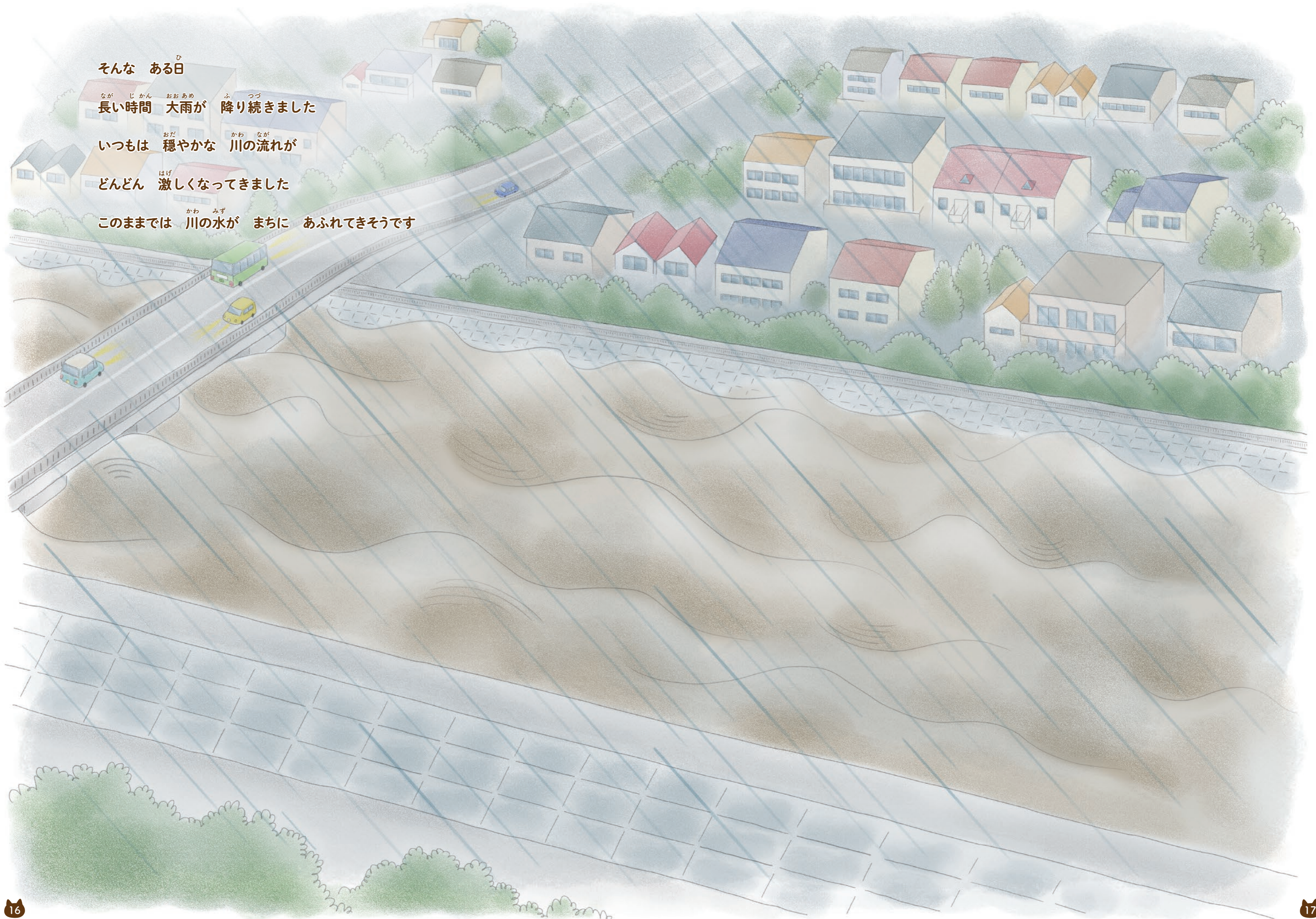
そんな <sup>ひ</sup>ある日

<sup>なが</sup>長い時間 <sup>おおあめ</sup>大雨が <sup>ふ</sup>降り続きました

いつもは <sup>おだ</sup>穏やかな <sup>かわ</sup>川の流 <sup>なが</sup>れが

どんどん <sup>はげ</sup>激しくなってきました

このままでは <sup>かわ</sup>川の水が <sup>みず</sup>まちに <sup>あふ</sup>れてきそうです



「ねえねえ ゴロちゃん この雨 <sup>あめ</sup> なんだか怖いよ」

「本当だね <sup>ほんとう</sup> 自治会 <sup>じちかい</sup> のみんなが <sup>い</sup> 言っていた <sup>ひなんじょ</sup> 避難所 <sup>い</sup> に行ってみよう！」

「うん あの <sup>だいじょうぶ</sup> おじいちゃんは大丈夫かな!？」

ゴロは <sup>なに</sup> 何かあったら <sup>ひなんじょ</sup> この避難所 <sup>い</sup> に行くんだよ と

<sup>じちかいちょう</sup> 自治会長 <sup>き</sup> さんから <sup>き</sup> 聞いていました

チャーミーが <sup>ある</sup> ゆっくり歩くこと <sup>い</sup> しかできないから <sup>はや</sup> 早め <sup>い</sup> に行くことを

<sup>じぶん</sup> 自分たち <sup>き</sup> で決めていたのです

ゴロとチャーミーは <sup>きも</sup> あせる気持ち <sup>い</sup> をおさえながら

<sup>おし</sup> 教えて <sup>ひなんじょ</sup> もらっていた避難所 <sup>あめ</sup> へ <sup>よわ</sup> 雨が弱 <sup>い</sup> まってから

<sup>あんぜん</sup> 安全 <sup>ある</sup> に歩ける <sup>みち</sup> 道 <sup>とお</sup> を通って <sup>む</sup> ゆっくり向 <sup>い</sup> 向かいました





「ゲンさん! おじいちゃんは大丈夫かな?」



「ゴロ チャーミー! 大丈夫? 怖かったね」

おじいちゃんを探しているの? 優しい子たちだね

ほら、見てごらん」



「おじいちゃーん!」



「おやおや 心配してくれたんだね ありがとう」

自主防災クラブのみなさんが 声をかけてくれたから

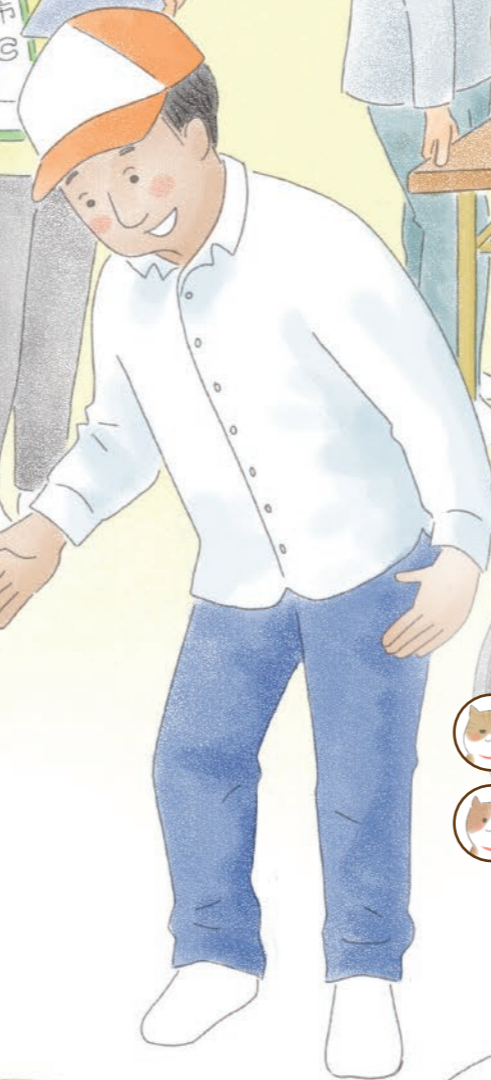
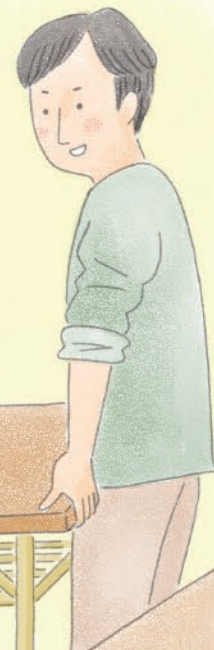
危なくないように 早めに自分たちで避難したんだよ」



「良かったー! ほっとしたー!」



「うん! みんなもいるから ここは安心だね!」



←



「あはは 安心したら おなか空いちゃった」



「うん おなか空いたー」

みんなは 一緒に笑いました



あの雨が うそのようです

つぎ ひ よ てんき  
次の日はとても良い天気になりました

このまちに住む人たちを 大すきになって

みんなと一緒に 暮らしていく

ゴロとチャーミーは 今までよりもっと

このまちがすきになりました

「チャーミー このまちのためにがんばるみんなって  
かっこいいね!」

「うん! わたしも なかま  
仲間になりたいな!」

ゴロとチャーミーは 自治会長さんのもとへ

「ぼくも!」

「わたしも!」

「お手伝いできるよ!」